

熱中症が疑われたらどうしたらいいかが一目でわかる

「熱中症応急処置看板」

熱中症は高温や湿度の高い環境で、体に熱がこもったり、体内の水分やナトリウムが減ったりして起こります。めまいや立ちくらみのほか頭痛や倦怠（けんたい）感、ひどい場合は意識障害にも。



熱中症対策
熱中症の応急処置は
FIRST

Fluid ▶ 水分補給
Ice ▶ 冷やす
Rest ▶ 休む
Sign ▶ 様子を見る
Treatment ▶ 治療

疑われる症状が出たら「FIRST」ファーストで対応しましょう

熱中症の準備先

名入れスペース

品番: 10NO-01

熱中症対策
熱中症の主な症状と重症度

1度 応急処置
めまい、立ちくらみ

2度 医療機関へ
頭痛・倦怠感

3度 入院
意識障害・けいれん

熱中症は早めの対処が大切

名入れスペース

品番: 10NO-02



仕様: トタン看板(鉄枠付)
サイズ: W550×H1400

熱中症応急処置の頭文字をとった「FIRST」で迅速に対処しよう!

- 水分補給 (**F**luid) ○体を冷やす (**I**ce) ○涼しい場所で休む (**R**est)
- 15~30分ほど様子を見る (**S**ign) ○それでも改善しなければ治療 (**T**reatment) が必要として、病院などへ連絡しましょう。

○横断幕 視認性の高い横断幕を掲げることで熱中症を未然に防ぎましょう

「熱中症FIRST」で迅速に対処します!

水分補給 (**F**luid) 体を冷やす (**I**ce) 涼しい場所で休む (**R**est) 15分~30分様子を見る (**S**ign) 治療 (**T**reatment)

名 入 れ ス ペ ース



品番: 10NO-03 仕様: ターポリン サイズ: W2400×H450 ※サイズは変更可